沖縄県伊江村
議会広報

いえそん

3月 6月 9月 12月
2023年
No.183

伊江村議会事務局

注目記事
トピックス

議会を見て、聴いてきました！ P2~3

今月の表紙紹介 P18

・村のお金の使い道は!? …… P4~5
・あなたの声、議会に届いていますか？… P16

三保育所合同
運動会ッちゅん!!

問答
広報紙を読もう 連携企画第3弾

問
現在、伊江島での最高齢は？

答
伊江島広報「イーハッチャー」
12月号に掲載！

例会 議会傍聴

令和5年6月15日に伊江小学校6年生が、一般質問を、9月13日に伊江中学校3年生が一般会計補正予算（第4号）の議会傍聴を行った。また、傍聴前に各学校で、出前授業を行った。

出前授業の様子

議長あいさつ

伊江小学校 伊江中学校 出前授業

議会とは?伊江村議員の紹介、議会傍聴とは?伊江村の予算（伊江中学校のみ）について説明を行った。また、各班に分かれて、議員の一般質問を例に自分たちならどう考える?授業を行った。

伊江小学校6年生の議会を見学しての感想（一部抜粋）

開会前の議場の様子（伊江小6年生の作品）

議場の雰囲気

- 静かで、ピリピリしている
- 緊張感がある
- 空気が重い
- 音を立ててはいけない雰囲気

印象に残った発言

- 異議なし!（みんなそろって）
- 後継者の育成

議場での発見

- ○○君と呼ぶ（村長も）
- マイクがみんな一本ずつある
- モニターでしゃべっている時間がわかる
- 女性がいない
- 若い人が少ない

議会を見学しての感想

- 雰囲気は予想していたものよりも静かでビックリした。こうやって伊江島の事を決めているんだなと思いました。
- みんな緊張感を持っていて、会場がピリピリしていたので、これが、村の事を決めることなんだなと思いました。
- 一番印象に残っている事は、村長の事を○○君と呼ぶことです。最初は○○さんとか、○○様で呼ぶかと思っていたら、予想外の○○君で驚きました。
- 難しい話で何をいっているかあんまり理解できなかったけど、僕たちの為になる事を真剣に話をしてくれていると思うのでとてもありがたいです。

6月定例会、9月定

伊江中学校3年生

伊江小学校6年生

村を良くする為に考えよう!? 伊江中学3年生からの質問（一部抜粋）

Q レストランや食堂を増やしてほしい

この前、みんなでご飯を食べに行こうとしてお店をまわったら、どこもお店はいっぱいだったから、もっとレストランをふやしてほしい。

A. 村内の飲食店は、昼に飲食する場所が少ないのが実情で、現在、伊江港旧ターミナルでは昼営業を行う店舗が準備しておりますので支援していきたいと考えております。

Q 本島につなぐ橋

なぜなら橋があることによって時間関係なく病院に行くことが出来るし、子どもが簡単に本島に遊びに行ける。しかし橋があることによって空き巣に入られ村に平和が訪れない。でも僕は橋がかかっていてほしいです。

A. 本島へ橋を架けるには、長期間は勿論のこと、莫大な建設費用がかかります。村にとっても天候や災害など離島特有の課題に左右されない架橋建設を長年にわたり要望しているところです。今後も継続して、国や県に早期実現を要望していきたいと思っております。

Q 交通についてのお願い

私は、たまに祖母に学校に送ってもらうことが、あります。その際に右側から来た車に気づかない時があります。私の家の近くだけでなく伊江村のいたる所にカーブミラーがなく危険な箇所があります。他には川平団地の上の方にある畑の木が道路側に飛び出したりしているのでそういうのを減らしていただきたいです。

A. 見通しが悪い交差点においても同様ですが、地域から要望がある際は、現場の状況を検討して、必要な箇所へ設置していきます。交通に支障をきたす雑木等は、土地の所有者が管理しなければなりませんので、交通に支障を来す、または恐れのある雑木等の管理の徹底と交通ルールの遵守と交通マナーの普及を本部警察署と連携しながら、広報誌等で村民へ周知していきます。

Q 方言を次の世代に伝えていくためには

「島ふとぅば」も伊江島の受け継いできた伝統なので未来に受け継いでいくべきだと思います。

例えば、幼小中を対象とした参加無料の方言を教える英会話スクールのようなものを設けるなどがあります。その授業内容で方言をマスターし、修了証書をもらえば、それを高校推薦に出せる資格にできたりすると参加者も増えて、方言を話せる人が増えると思います。また、シニアの方との方言で話す事で新しい繋がりの輪ができて地域の団結力を高めることも出来ると思います。

A. イージマグチのスクールの提案はとても良いアイデアです。

村文化協会では、伊江島方言による読み聞かせなどの活動を行っている「島ふとぅば語りべの会」があります。その語りべの会とも相談し、伊江島方言を未来へ受け継げる仕組みができないか検討していきたいと思います。

現在、伊江島方言では「しまふとぅば」という事で、2月18日を「しまふとぅば」の日として、長年伊江島方言の調査研究を行っている生塩睦子先生（伊江村名誉村民）の監修を受けて発行した「伊江島の民話集」の特集などを行っています。読み聞かせ用のCDも付いていますので、ぜひ手に取ってご覧ください。

また、9月中旬をイージマグチ推奨運動期間として全世帯に伊江島方言のあいさつのチラシを配布し、防災無線でも伊江島方言を使ってイージマグチを推奨しています。

推奨運動は、まずは簡単なあいさつからはじめようという趣旨で提唱していますので、地域の方とイージマグチでのあいさつをよろしくお願いします。

1億5,527万円の繰越財源を含む

の黒字決算

令和4年度決算 6会計を認定

令和５年第７回(9月)定例会を３日間の会期で行いました。

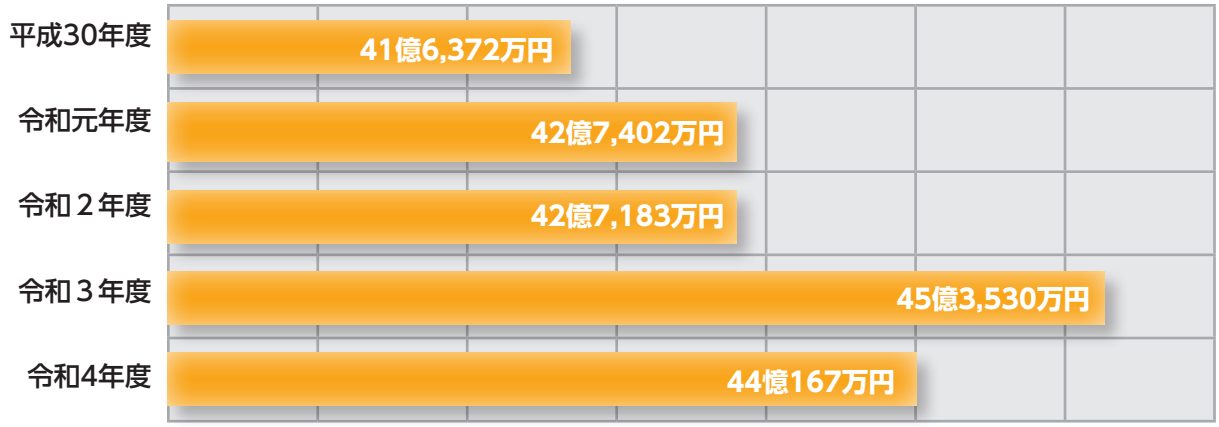
■本定例会では、令和4年度各会計の決算認定や令和5年度一般会計及び特別会計補正予算など28議案を審議しました。(※P14参照)
■令和4年度決算の認定にあたっては、決算審査特別委員会を設置し、付託された各会計決算の議案について、慎重に審査を行いました。
■その結果、付託された6会計決算すべて『**認定すべきもの**』と決定しました。

● 令和4年度　歳入歳出決算額表

会計別	予算現額(千円)	A　収入済額(円)	B　支出済額(円)	A－B 差引残高(円)	令和３年度比較増減(円)
一　　般	8,119,218	6,794,648,472	6,451,134,563	343,513,909	237,653,156
診　療　所	397,825	414,723,263	363,374,210	51,349,053	38,968,923
国　　保	1,077,722	1,075,927,431	1,068,525,856	7,401,575	▲ 6,174,798
後期高齢者	61,025	60,706,008	60,036,076	669,932	221,310
水道(収益)	185,313	178,056,662	172,970,925	5,085,737	▲ 1,967
船舶(収益)	967,883	890,283,234	909,829,229	▲ 19,545,995	▲ 118,672,586
合計	10,808,989	9,414,345,070	9,025,870,859	388,474,211	151,994,038

繰越財源とは…その年度内に支出を終了することができない経費について特別に翌年度１年間に限り繰越して使用することができる

● 村債(借入金)残高の推移



Q 決算額を村民1人当たりに換算すると?

1人当たり
1,481,317円

1世帯当たり
2,840,658円

タッちゅん

※ 一般会計歳出決算額を、令和5年3月末の人口(4,355人)世帯(2,271世帯)で割り、算出しました。

令和5年 第7回 定例会（9月）

一般会計 3億4,351万

Q 一般会計予算決算額 64億5,113万4,563円の主な使い道は!?

農林水産業費 …… **17億2,484万円**
（前年度 2億8,878万円減）
畜産総合施設整備事業等の完了による

総務費 …… **10億9,017万円**
（前年度 6億517万円減）
防災無線放送施設整備事業の完了や新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業による

伊江港内に整備した照明

民生費 …… **10億5,030万円**
（前年度 1億4,267万円減）
特別給付金事業による

教育費 …… **9億1,468万円**
（前年度 11億9,921万円減）
総合運動公園整備事業（屋内体育施設）、伊江中学校教員宿舎整備事業等の完了による

伊江村総合体育館

土木費 …… **4億1,041万円**（前年度 5,109万円増）
聖苑外壁等改修工事、伊江港照明整備事業

衛生費 …… **3億3,799万円**（前年度 1,735万円減）
ECセンター煙突改修工事の完了、新型コロナワクチン接種体制事業による

商工費 …… **2億9,745万円**（前年度 4,135万円減）
新型コロナ対応地方創生臨時交付金の減額、はにくすに施設防災無線機能強化事業の完了による

監査委員の意見

最小の経費で最大の効果を

具志川 豊秀
代表監査委員

虻江　修
監査委員

一般会計における本年度の実質単年度収支は1億581万9千円の黒字となった。今後も収支均衡を維持するよう最大限の努力を望む。これまでの新型コロナウイルス感染症対策や子どもの貧困対策、子育て支援、高齢化支援に加え、現下の電気料などの値上げや物価高騰に対する生活支援、更には新規事業の観光関連業者への緊急支援など、多岐にわたる住民ニーズに対応した施策が図られた。昨今の大型施設の完成とこれまで整備した施設の維持管理や住民生活の安寧と淀みない経済の振興を図るために、国の補助金等の活用や各基金の効率的な運用が図られたことは評価される。今後とも、収支の均衡を維持しながら、より一層予算の効率的執行に留意し、健全財政の維持に努めるように望む。

決算審査特別委員会

（令和5年9月13日）

聞きたいが！

質疑

問 高齢者祝い金の支給交付要綱の支援拡充はできないか。

答 要件の緩和や祝い金の増額については、検討していきたい。

問 畜産総合施設の計画に母牛、子牛、肥育という体系で計画があるが計画と実績は。

答 令和5年4月から8月までの導入頭数は、妊娠牛として7頭、子牛預託として15頭、肥育として64頭、合計86頭になる。今年度は40％の稼働を目指しており、計画数338頭のうち収容頭数86頭になり、現時点で稼働率にすると25％となる。

問 周遊バスについて、去年の9月は、土曜日と日曜日を周遊した。しかし今年は、土曜日、日曜日だけではなくて、平日も毎日8便運行している。9月に入って、城山あるいは旅行村でこのバスを見る人が、観光客が乗っていない状況だが。

答 昨年からはじめた周遊バスは、今年9月は平日全て運行しているが、9月に入り平日は空席の状態が続いている。今回の実績を受け止めて、昨年同様に土日だけ運行するか等、データを検証した上で次年度生かしていきたい。

問 村内の観光地や名勝地の案内版にQRコードを設置してはどうか。

答 QRコードを読み取りしたら、すぐにその場所の情報がわかるシステムであり、設置可能か協議していきたい。

QRコード

問 真謝区・西崎区住環境負担軽減事業の早めに予算を確保し、進めてほしいが、令和5年度の完了予定は？

答 令和5年度は10月に10件の工事を予定している。

問 こども医療費助成事業について、村は、0歳児から中学校までは現物給付で医療費支援している。高校生は、償還払いという説明を受けているが、高校生の現物給付について伺う。

答 高校生についても現物給付で、窓口支払のない診療ができるような形で進めていきたいと考えている。

現物給付とは、窓口での負担が無料のこと。償還払いは、窓口で一旦支払いをし、後日、領収書を提出して金額が返還されること。

決算審査特別委員会委員長報告

委員長
島袋　勉

令和4年度伊江村一般会計歳入歳出決算、診療所特別会計歳入歳出決算、国民健康保険特別会計歳入歳出決算、後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算、水道事業会計利益の処分及び決算、船舶運航事業会計利益の処分及び決算の各認定について本議会より審査に付託され、9月13日議長を除く全議員で構成する決算審査特別委員会を開会し、審査を行った。

各会計の質疑が終了し、「討論なし」及び「異議なし」と認め、原案のとおり認定すべきものと決定しました。

意見書 第1号

9月14日 原案可決

森林環境譲与税の譲与基準の見直しを求める意見書（一部抜粋）

沖縄県の森林整備は、歴史的背景から市町村有林を主体に実施しているが、財源不足から森林の持つ公益的機能の確保が喫緊の課題となっている。

記

1．森林の多い市町村への配分を高めるよう譲与基準の見直しを行うこと。
2．譲与基準に市町村有林を追加すること。

あて先　総務大臣、農林水産大臣

要請

11月8日

伊江島補助飛行場夜間訓練に伴う要請行動

Ｆ35Ｂ最新鋭ステルス戦闘機が10月17日午後11時前まで夜間訓練をし、周辺住民には爆音、島全体に機体の轟音が響き渡り、住民に不安を与えていることから、内間広樹副議長、名城政英村長は沖縄防衛局長に対し、午後８時以降の訓練を自粛する等の要請を行いました。

伊藤晋哉沖縄防衛局長に対し要請を行っている様子

あの質問・質疑どうなった!? 平成30年3月定例会

3. 指定ゴミ袋の料金改定並びに現在使用中の平型からU字型袋（結び紐付き）の導入に向けて

質 名護市を除く本島8市において本村は大袋が400円と一番高く、村民から不満もあり、不法投棄も見受けられる。

①ごみ袋料金の改定を行うべきだと思われるが、どうか。

②現在の平型の袋から、他市町村で増えつつあるU字型袋に変更する考えはないか。

答 ①改定する予定はないが、今後見込まれる維持管理費や更新費用を勘案し、近隣市町村における料金水準等も考慮しながら検討したい。

②現在の平型袋に対しU字型袋は、販売の際、大袋（45L）400円が450円から460円、中袋（30L）が350円から390円、小袋（20L）250円から280円の価格になると予想されるため、今後平型とU字型袋を併用できないか検討したい。

現 令和5年7月からU字型袋の大袋（45L）450円の販売を実施している。

U字型燃やすごみ袋大

ここを問う

一般質問の詳細については、ホームページの第7回定例会をご覧ください

伊江島広報イーハッチャーに村民と村外在住の村出身者等からの投稿欄を設けることはできないか

村長　郷友会等からの投稿希望者を検討していきたい

問　イーハッチャーは、本村のさまざまな情報紹介があり、村の現状を知る上で、重要な役割を果たす広報誌だと、村内外の読者から、好評を受けている。他方、本村の将来を展望するにあたり、村民と村外在住の村出身者等のさまざまな意見を掲載できる投稿欄を設けてはとの声もある。そこで、伊江島広報イーハッチャーに村民と村外在住の村出身者等からの、投稿欄を設けることはできないか。

答　村長

伊江村の広報誌は、昭和51年9月の創刊から令和5年8月まで延べ525号を数える。「村民に正しい情報を伝えること」そして「地域外の方に伊江村や村民の魅力を伝えること」が広報誌に求められている役割であるとの認識から、分かりやすく、住民目線での誌面づくりを心がけ、これまで複数回、誌面のリニューアルを重ねてきたところである。

住民と地域外在住の出身者等からの投稿欄を設けることについて、県内26の自治体に聞き取り調査をした結果、投稿欄を設けている自治体はなかった。さまざまな意見を掲載できる投稿欄の設置については、コンプライアンス[※1]の観点から懸念されることが幾つか想定され、自治体広報誌の意義である「行政サービスの周知や利用促進、必要な手続の遂行」等の観点からすると慎重にならざるを得ない。

しかしながら広報誌は、住民と行政をつなぐ側面もあることから、島への愛着と思いをはせている郷友会等からの投稿希望者については、郷友会事務局と調整を図りながら、検討していきたい。

問　村内外の読者もということで質問したつもりではあるが、ここでは愛着と思いをはせている「郷友会等からの投稿希望者」とある。どうして限定したのか。

答　企画課長　島袋英樹

村民と村外在住というところで、質問されたと思うが、幾つか懸念される部分があり、まず想定されるのが広報誌における投稿欄を設けることにおいてのルールを設ける。想定されるルールとは営利目的、特定の宗教、当然ながら誹謗中傷の投稿はできない。そして匿名ではできない等、ルール決めが必要と感じている。

広く個人に対して募集をすると、コンプライアンス、広報誌におけるいろんな意見が殺到して、精査するという部分において、幾つか懸念される為、まずは郷友会事務局と会員が投稿できるよう調整したい。

イーハッチャー

※1　コンプライアンス
「法令順守」という意味から、現在では「企業倫理、社会規範に従うこと」

亀里（かめざと）　敏郎（としろう）　議員

村政の

「ゆり祭り」の入場料金（管理協力金）を徴収してはどうか

村長 入場料を徴収する事は考えていない

問 コロナも緩和され各地においてイベントが再開されるようになった。

本村では、「第30回伊江島マラソン大会」や、「第26回伊江島ゆり祭り」が4年振りに再開され、島中が賑わいを取り戻し大変喜んでいる。今年のゆり祭りは、商工観光課の資料によると村外から2万8，000人余の来客があった。ゆり祭りの運営費用が4，000万円余となっているが、会場への入場料は無料、伊江港から城山を経由し会場までのシャトルバスも無料で、いささか疑問を感じているのは私だけではないと思う。ゆり祭りも開始から20年余も経過している。そこで、次の4点を見直して経済効果をもっと高めるべきではないかと思うが、村長のご意見を伺う。

①祭り会場への入場料（管理協力金）を幾らか徴収することはできないか。

②シャトルバス料金については受益者負担の原則からもそれ相当の料金は徴収すべきではないか

③一括交付金[※2]は村外の人の為ではなく村民の為に活用すべきではないか

④祭り期間が長すぎるとの意見もあるようだが。

答 村長

①入場料については、検討を重ねたが、徴収場所や徴収方法、人員の確保など課題も多く、徴収には至っていない。来訪者はフェリー運賃を払って来島しており、さらに入場料を求めることは来訪者の負担増となることから、徴収することは考えていない。

②バス料金については、料金所の混雑、バスの手配、徴収人員の確保等の問題があり、一括交付金を活用してこの問題を解決しており、バスの無料送迎を継続していきたい。

③一括交付金については、今年度の事業費は、3，453万円で一括交付金を活用しなければ、全て村負担となり、財政負担となることから、一括交付金事業が続く限りは、有効に活用したい。

④祭り期間が長すぎるとの意見は、実行委員会に届いていない。

問 来訪者の経済的負担を村が考えることなのか。行政は観光客の観る場所、遊ぶ場所をつくる。また、駐車場や乗り場所を確保しバス運行がスムーズになるよう後方支援をするのが行政の仕事である。伊江島に観光にお越し頂き、お金を落としてもらい、雇用を生む、島の活性化を図ることが観光振興ではないか。国の一括交付金を利用して、村費は支出していないとのことだが、一括交付金はいつまでもあるものではない。

ゆり祭りの入場料やバス賃の徴収場所、徴収方法、人員の確保等の課題があるからできないではなく、課題の一つ一つを解決する為に努力することが行政の仕事で「課題がありできない」と答弁するのは残念である。

一括交付金は観光客の為ではなく、村民の為に利用するべきで、例えば、子育て支援の一つである学校給食費の無料化や村民の経済支援に活用するべきではないか。

答 村長

一括交付金が続く限りは入場料も徴収せず、バスの無料も継続したい。

リリーフィールド公園

しまぶくろ よしのり
島袋 義範 議員

※2 一括交付金
沖縄振興特別推進市町村交付金（一括交付金）は沖縄振興に資する事業を市町村が主体的な選択に基づいて、市町村の実情に即した的確かつ効率的な事業を実施することができる交付金。

堆肥センターの堆肥ペレット製造は出来ないか

村長 調査研究を続けていく

農家使用の肥料は価格が高騰し、経営を逼迫している状態が続いている。村当局でも肥料価格や堆肥価格の助成、また運搬や散布の助成を行っており、農家の負担軽減が図られている。しかし、ペレット製造することにより、堆肥センターの貯蔵容積の減少や、保管性の向上が図られる。散布時において粉じんの発生が少なく、均一に散布ができる。また、農家の使用しているブロードキャスターやライムソワーで散布が可能のため、堆肥センターが所有しているマニヤスプレッター使用の負担軽減が図られるのではないか。

伊江島１号を使って作ったペレット堆肥

問 ペレット製造工程はどうなっているか。

答 農林水産課長　浦崎悟

牛舎から回収した堆肥原料を完熟堆肥に仕上げる。次に機械によりペレット状に成型可能な水分に乾燥させる。ふるい機により異物を除去し粉砕工程後、造粒機に投入しペレット成形される。ペレット形状の変質を防止するため、機械により含水率15％以下まで乾燥を行い完成となる。

問 ペレット製造装置はできるか。

答 農林水産課長　浦崎悟

令和４年度は約２，４００万円の赤字となっており、ペレット堆肥の製造には水分量を減少させる乾燥機や、異物除去を行うふるい機や造粒する機会の稼働に多くの燃料が必要なことから、これまで以上のコストが想定され導入が進んでいない。

現在、１．５センチの網目のふるい機にかけているが、ペレット化するためには０．６ミリの網目でふるいをかける必要がある。原料をみると、草の繊維質が多く含まれ落ちてこない状態にあり難しいと考えられる。もっと大きなペレットを製造する機械はないか、現状の原料でできないか調査研究は続けていきたいと考えている。

カーブミラー欠落の早急な対応はできないか

村長 予算成立後、速やかに執行する

問 台風６号の影響により、カーブミラー欠落が多く見受けられる。安全な道路通行に支障をきたしており、交通事故が起きてもおかしくない状況であり、早急な整備が必要と考えられる。各区のカーブミラー欠落はどのような状態か。

答 総務課長　西江忍

カーブミラーは見通しの悪い道路区間や地点において、車両が安全かつ円滑に走行するために、車両または歩行者を確認できるように設けられた交通安全施設である。令和５年９月１日現在、16本が欠落、そのうち台風６号の被害により欠落したのは10本である。

問 各区が以前から申請しているカーブミラーの設置はどうなっているか。

答 総務課長　西江忍

各区より申請のありましたカーブミラーと台風６号の被害により欠落したカーブミラーの工事費と合わせて予算成立後、速やかに執行する。

問 今後のカーブミラー整備に取り組む考えは。

答 総務課長　西江忍

現地の調査、検証を行いながら、設置の必要性、合理性を検討しながら整備する。交通事故防止のため、交通ルールや交通マナーの順守、村ぐるみで交通安全社会の確立に努めていく。

知念（ちねん） 邦夫（くにお） 議員

旧教員宿舎解体工事計画は

「有効活用したい」という賛同自治体と共に国・県に要請できないか調整する

村長

問 老朽化した3学校教員宿舎も、中学校教員宿舎新築工事の完成により全て完了し、教職員の住環境がより快適なものとなっている。

令和5年度の当初計画には、伊江小学校旧校長住宅、伊江中第1宿舎、第3宿舎、第4宿舎の解体工事費として、総額3，595万円の予算が計上され、令和6年度に、伊江小学校旧教員宿舎A棟、B棟、令和7年度に西小学校旧教員宿舎及び校長住宅の解体を実施すると説明があった。

施設の老朽化のため、新たな教員宿舎を整備されたことに伴い、旧施設の解体が条件だとこれまで議会の中でも、幾度となく説明されているが、当初計画よりこの間、新型コロナウイルス感染症が世界に蔓延し、本村においても履患者が発生している。感染症の発生による、病床の逼迫や自宅隔離が困難な場合、村内において、一時隔離施設の確保が今後必要になると思うが、解体予定旧宿舎の一部（伊江小学校旧教員宿舎A棟）を残すよう取り組めないか伺う。

解体予定の伊江小学校教員宿舎

答 村長

現在、計画に則って事業を遂行しているが、コロナ禍において一時的な隔離施設として利活用した実績もあり、そのまま取り壊すのではなく、一時隔離及び避難施設として、または経済的に困っている貧困家庭等へ有効活用することもできないかという思いから、今年8月に県内の離島自治体へ旧教員宿舎の考え方についてアンケート調査を実施した。その中で「取り壊しを行わず有効活用したい」という本村に賛同する考えの自治体もあることから、賛同自治体とともに連名にて国・県に対して、要請することはできないか、今後調整を図っていきた。

スキルアップ目的の行政職員視察研修を

有意義的な研修ができるよう環境整備に努めていく

村長

問 議会においては、所管事務調査を2年に1度実施しているが、役場職員については調査研修制度がないものと思慮される。

条例には、伊江村職員研修規定が整備されているが、他団体への派遣研修や内部研修を行うことが主な目的であり、職員の自発的な制度とは言い難い面がある。複雑多様化が進み、さらに高速化が求められるなか、住民ニーズに的確に対応する職員のさらなるスキルアップを目的とした、職員が自発的に行う、先進事例などの現地調査ができる視察研修制度を整備すべきだと思うが、当局の見解を伺う。

答 村長

現在本村における行政職員研修については、職員の資質向上を図り、全体の奉仕者にふさわしい職員を養成し、もって村行政の民主的かつ能率的な運営の実現に資することを目的とした、伊江村職員研修規程並びに伊江村人財育成基本方針に則り、職員の理解の下で研修を実施している。

本村を取り巻く環境は、複雑多様化が進み、行政に求められる村民ニーズも高度化しており、それに対応できるよう職員も意識高揚や資質向上していかなければならない。職員自身が業務を通して必要とする知識・技能の修得に向けて努力する環境や対面方式、オンライン方式等の選択肢も拡充しながら有意義的な研修ができるよう環境整備に努めていく。

内間（うちま） 広樹（ひろき） 議員

障がい者施策の支援拡充は

村長　障がい福祉支援事業の構築に向けて関係機関と連携を図っていく

問　障がいのある人もない人も全ての人びとの人権が尊重され、誰もが安心して暮らせるまちづくりが求められている。本村においても、障がい者等の補装具費支給制度で補装具の購入・修理に係る補装具費用が支給されている。しかし、障がい児（者）の補装具用シューズが支給対象種目に該当しないことから、保護者は経済的な負担を強いられている。また、障がい児（者）は本島医療機関への通院頻度が高く、受診時には運転手、介助人の付き添いが必要となり、通院時の運転手の手配など、離島が故に移動手段の確保に苦慮している実態がある。障がい児（者）支援のニーズの多様化に対応するための支援策の拡充を図り、家族の精神的、経済的負担の軽減に向けて取り組むべきと思うが、次の2点について村の考えを伺う。

①障がい児（者）の補装具ニーズに応じた村独自の補装具費支給の拡充はできないか。

②本部港から医療機関への移動手段として介護タクシー利用時の支援事業の構築はできないか。

答　村長

①装具用シューズは、日常生活においても必需品であり、伊江村身体障がい者等の補装具費支給に関する規則に準じ、障がい児（者）への成長に応じて、村独自でも柔軟に対応したいと考えている。

②現在、北部福祉事務所を含む関係機関と連携を図り、本島の福祉事務所の移送サービスを活用できないか調整を進めている段階である。進捗状況を確認しながら移動支援に向け取り組んでいく。

問　補装具を必要とする障がい者、障がい児の補装具のニーズにきめ細かく対応するために、国が定めた対象種目の規定にかかわらず、障がい者の障がい程度等の実情を勘案し、補装具費の制度に村独自の支給対象要件を追加して、迅速・円滑に支援制度構築に取り組んでいただきたい。どのようなスケジュールで進めていくのか。年度途中の実施は可能なのか。また年度途中に実施した場合、今年度すでに購入した装具用シューズ等の補装具費の遡及での支給が可能なのか。

答　福祉課長　島袋裕次

スケジュール的にも今、県と国の制度を使った活用ができるのか。それがもし厳しいようなら、村単費でも柔軟に対応できるようにできないか考えている。年度途中においても申請があれば速やかに対応していく。

問　障がい児（者）の通院時の移動手段として、指定居宅介護支援事業所と移送サービスの運行委託契約に向けて伊平屋村の先進事例を参考に、支援事業の具現化に向けて対応していただきたい。

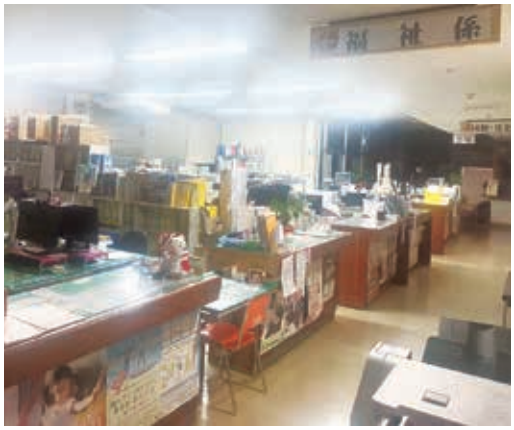
答　福祉課長　島袋裕次

関係機関とのケース会議では伊平屋村の事例が進むと伊江村もその対応ができるのではないかということで、調整をしている。

問　離島本村の障がい者の生活環境等を考慮して、実態に即した障がい者福祉制度の充実に向けた村長の考えは。

答　村長

全ての人々が安心して暮らせる村づくりのためには、しっかりと相談事業を含めた対応をして、安心して障がい児（者）、その保護者の皆さんの精神的、経済的にも負担軽減ができるような努力をしていく。



障がい者施策の窓口である福祉課

宮城（みやぎ） 弘和（ひろかず） 議員

雇用創出を図る企業誘致の取り組みは

村長　地理的条件を活かした就業機会の創出に努めていきたい

問　企業には、生産業・ホテル観光産業・情報通信産業等、異なる分野がある。

離島村である本村への企業誘致には立地条件等に多くの課題があることは承知しているが、島の特色を生かした企業誘致に向け長期的計画を策定し、雇用創出を図る事は、重要な政策と考える。多くの雇用創出が見込まれる企業誘致に向けた村長の考えを伺う。

答　企画課長　島袋英樹

地方創生の企業、新たに事業を起こす起業に対して、特にデジタル技術の活用を満たした企業につき、国と県が2分の1負担をして、その企業誘致、企業が地方へ誘導するための施策が今年度4月からスタートしている。離島に興味を示していただける企業、また事業者、経営者がいれば、今後展開していきたい。

答　村長

「伊江村第5次総合計画」において「新たな雇用創出のための企業誘致の推進」が具体的な取り組みとして掲げられているが、いまだ十分とは言えないことも認識している。今後は、Uターンやターンを含めた移住者の就業を希望する方へ、その能力を発揮できる雇用の場の創出のために、ホテルの誘致等に引き続き取り組み、伊江島の地理的条件を活かした新たな就業機会の創出に努めてまいりたい。

問　与那国町のアクトプロというコールセンター※3は、2022年に、開業している。本村でもその情報通信産業について、今後取り組む考えはないか。

与那国町にある日本最西端のコールセンター

本部港ターミナル棟の空調設備及びトイレ改修に向けて沖縄県と早めに協議を

村長　沖縄県と協議を行っていく

問　本部港ターミナル棟は、施設の老朽化に伴い、去年から空調設備が故障し夏場には、館内のドアを開けると共に扇風機の風で対応している。ターミナル棟のトイレは、和式トイレから洋式トイレ等部分的修繕等で対応しているが、汚れなどが目立つことからその改善が求められている。

早めの空調設備改修と長期的なトイレ改修計画について、沖縄県と協議する考えはないか。

答　村長

空調整備について沖縄県は早急に改修できるよう調査を進め、改修までの期間、リース対応を検討していると回答を受けている。トイレの改修についても、今後の改修計画に組み入れられるよう本部港管理事務所と連携を図り、沖縄県と協議を行っていく。

問　本部港のターミナル棟の空調設備について大切なのは来年度の予算にしっかり取り組まれるかどうかであり、その予算要求の時期を逸しないように、要請していただきたい。

答　公営企業課長　玉城正朝

県の新年度予算編成前に、本部港整備推進連絡協議会を開催し、確実な予算計上をお願いしていきたい。

問　北部の観光振興策を踏まえて、近代的なトイレ改修について、要請していただきたい。

答　副村長　内間常喜

まずは連絡協議会で、県の土木事務所、そして本部町、伊江村3者がしっかりと足並みをそろえるべきと痛感している、時期を見て早めに連絡協議会を開催し、県に要請したい。

並里（なみざと）晴男（はるお）議員

※3　コールセンター
電話を通してお客様からの問い合わせや発注、申し込みなどに対応したり、商品の紹介やアンケートを行ったりする役割を担う。

議決の結果

令和5年第7回定例会

会期：令和5年9月12日（火）～令和5年9月14日（木）

議案番号	件　　名	議決結果
報告第10号	令和4年度伊江村一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	原案報告
報告第11号	令和5年度伊江村人材育成会の業務報告について	〃
同意第2号	農業委員の任命について（川平区　玉城増生　氏）	原案同意
同意第3号	農業委員の任命について（西江前区　玉城正芳　氏）	〃
同意第4号	農業委員の任命について（東江上区　西江　正　氏）	〃
同意第5号	農業委員の任命について（東江上区　大城　良太　氏）※新任	〃
同意第6号	農業委員の任命について（東江前区　大城　孝美　氏）	〃
同意第7号	農業委員の任命について（阿良区　棚原　貴光　氏）	〃
同意第8号	農業委員の任命について（西江上区　知念　雄二　氏）	〃
同意第9号	農業委員の任命について（西崎区　大城　貴子　氏）	〃
同意第10号	農業委員の任命について（東江前区　友寄　千成　氏）※新任	〃
議案第53号	地域おこし協力隊支援事業備品購入（落花生掘取機他）の請負契約について	原案可決
議案第54号	地域おこし協力隊支援事業備品購入（カビ豆選別機）の請負契約について	〃
議案第55号	伊江島蒸留施設機能拡充事業備品購入（蒸留機他）の請負契約について	〃
議案第56号	伊江村職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃
議案第57号	令和５年度伊江村一般会計補正予算（第４号）	〃
議案第58号	令和５年度伊江村診療所特別会計補正予算（第２号）	〃
議案第59号	令和５年度伊江村国民健康保険特別会計補正予算（第２号）	〃
議案第60号	令和５年度伊江村水道事業会計補正予算（第１号）	〃
議案第61号	令和５年度伊江村船舶運航事業会計補正予算（第１号）	〃
認定第２号	令和４年度伊江村一般会計歳入歳出決算の認定について　※Ｐ４～Ｐ５参照	原案認定
認定第３号	令和４年度伊江村診療所特別会計歳入歳出決算の認定について　※Ｐ４参照	〃
認定第４号	令和４年度伊江村国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について　※Ｐ４参照	〃
認定第５号	令和４年度伊江村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定ついて　※Ｐ４参照	〃
認定第６号	令和４年度伊江村水道事業会計利益の処分及び決算の認定について　※Ｐ４参照	〃
認定第７号	令和４年度伊江村船舶運航事業会計利益の処分及び決算の認定について　※Ｐ４参照	〃
意見書第１号	森林環境譲与税の譲与基準の見直しを求める意見書　※Ｐ７参照	原案可決
陳情第１号	県産品の優先使用について	原案採択

令和5年第8回臨時会

会期：令和５年11月22日（水）

議案番号	件　　名	議決結果
議案第62号	伊江村職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第63号	伊江村会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃
議案第64号	令和５年度伊江村一般会計補正予算（第５号）	〃
議案第65号	令和５年度伊江村水道事業会計補正予算（第２号）	〃

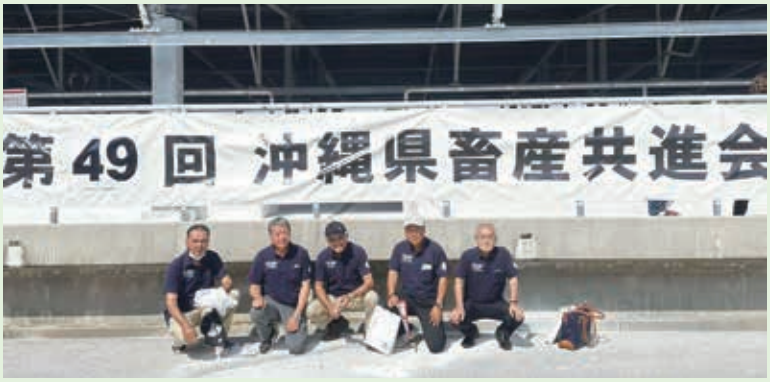
◆同意２号～同意10号　農業委員ってなに!?

農地の貸し借りや売買、住宅等を建てる場所が農地の場合の宅地への転用許可等について、総会で審議・判断を行うのが主な役割です。委員は、各区からの推薦や公募を実施し、議会の同意を得て、村長が任命します。 任期は令和5年10月1日～令和8年9月30日の3年間です。

令和5年度第49回沖縄県畜産共進会

経済・公営企業常任委員会 11/7

糸満市の南部家畜市場で開催された沖縄県畜産共進会へ伊江村から3部門8頭を出品した。若雌1類部門で優秀4席、若雌2部門で優秀4席、高等登録群で優秀3席の合計3頭が優秀な成績を収めた。日頃のご研鑽に敬意を表し、ますますの活躍を祈念したい。



経済・公営企業常任委員

地域社会づくりと農業の可能性

町村議会議員・事務局職員研修会 11/8

今回の研修では、町村議会議員261人、事務局職員52人、総勢313人が一斉に集い、読谷村文化センター鳳ホールで研修がありベジフルマン代表の徳元佳代子氏が「失敗から学んだ・地域農産物の魅力と農業の可能性」と題し講演を行った。自身の体験談を交えた講和やクイズ形式で会場を巻き込んで、笑いあり、涙ありの講演会であった。

野菜ソムリエ上級プロ等の資格を持つ徳元佳代子氏

離島フェア2023視察

総務常任委員会 11/24

『帰ってきたよ!　離島フェア』をキャッチフレーズに、沖縄セルラーパーク那覇で開催された離島フェアを視察。島からの出店業者の飲食ブースや特産品ブースには多くの来場者で賑わい伊江島を存分にPRした。

離島フェア2023で優秀賞を受賞した農業生産法人 株式会社 伊江牛、特別賞を受賞した株式会社 伊江島物産センター

議会報告・村民との意見交換会

～あなたの声、議会（議員）に届いていますか～

伊江村のこと、議会のことを意見交換しましょう!

議会報告会は、村民と議会を身近なものとし、
議会の活動状況や情報の提供を行いながら、
皆さんからの議会に対するご意見をいただく大切な機会です。
どなたでもご参加できます。心よりお待ちしております。

議長
渡久地 政雄

副議長
内間　広樹

島袋　　勉

並里　晴男

名嘉　　實

亀里　敏郎

島袋　義範

虻江　　修

知念　邦夫

宮城　弘和

令和５年
12/6（水）

次第　・議会報告　・意見交換会

午後7時から　午後９時 終了予定
はにくすにホール

お申込みは不要です。当日、開会時間までに会場へお越しください。

【お問合せ先】　伊江村議会事務局　TEL:0980-49-2994　FAX:0980-49-2991

伊江小学校２年生
『まちたんけん』

10月26日木曜日、2年生（16名）が生活科の学習で「まちたんけん」施設見学として、役場を訪れ、最後に議場の見学を行いました。

感想（一部抜粋）
・議場の椅子に座れて、とても嬉しかったです。
・役場の皆さんが伊江島を守っている事がわかり、すごいと思いました。

議会の活動

9月 September

4日：令和4年度決算審査報告（虻江監査委員）
　　村長、議長へ意見書提出（虻江監査委員）
6日：議会運営委員会、議員全員協議会
7日：例月出納検査（虻江監査委員）
12日～14日：第7回伊江村議会定例会
14日：ニーバンガズィマール復活御願式
　　(正副議長・正副経済・公営企業常任委員長)
17日：第68回伊江村陸上競技大会（全議）
20日：葉たばこ売買視察（議員）
21日：令和5年度第47回北部地区畜産共進会
　　（議長/今帰仁村）
27日：第1回北部医療組合議会定例会（副議長/名護市）
　　市町村総合事務組合運営委員会（議長/那覇市）
　　沖縄県肉用牛経営危機突破生産者大会（議長/糸満市）
28日：内閣府特命担当大臣懇談会（議長/那覇市）
29日：北部広域市町村圏事務組合議会第62回定例会（議長/名護市）
　　農業委員会辞令交付(副議長)

10月 October

1日：西幼・小学校運動会（西小校区議員）
5日：伊江港荷さばき施設設備工事地鎮祭(正副議長)
6日：例月出納検査（虻江監査委員）
6日：権現堂再建落慶法要（正副議長）
7日：伊江幼・小学校運動会（伊江小校区議員）
12日：令和5年度「人権の花」運動における苗の植付け式（議長）
16日：「イージマチューパンジャまつり2023」に伴う実行委員会（議長）
18日：全国町村議長会（都道府県会長会）（議長/東京都）
24日：議員全員協議会（議員）
28日：老人・婦人・保育所大運動会（全議）
29日：東村村政施行100周年式典・祝賀会（副議長/東村）
30日：沖縄県さとうきび対策本部委員会（議長/那覇市）

葉たばこ売買視察

11月 November

1日：第12回小中学生ゴルフ伊江島大会実行委員会（議長）
2日：名桜大学との懇談会(議長/名護市)
6日：伊江村防火デー式（全議）
　　黒糖工場火入れ式（議長）
　　伊江島一周マラソン実行委員会(議長)
7日：町村議長会理事会・総会（議長/那覇市）
　　第49回沖縄県畜産共進会（経済・公営企業常任委員/糸満市）
8日：町村議会議員･事務局職員研修会（全議員/読谷村）
　　商工会連合会50周年（議長/那覇市）
9日：町村監査委員・職員研修会（虻江監査委員/那覇市）
11日：村民俗芸能発表会（全議）
13日：沖縄振興審議会（議長/東京）
　　例月出納検査（虻江監査委員）
16日：伊江村防風林の日（全議）
17日：広報委員会（広報委員・議長）
19日：第43回伊江村郷友会運動会（議長/南風原町）
20日：北部市町村議長会第3回定例会（議長/名護市）
22日：第8回伊江村議会臨時会
24日：離島フェア2023（総務常任委員/那覇市）
25日：西小学校学習発表会（西小校区議員）
26日：伊江小学校学習成果発表会（伊江小校区議員）
28日：第41回離島振興市町村議長全国大会（議長/東京都）
29日：第67回町村議会議長全国大会研修会（議長/東京都）
30日：北部市町村議長会行政視察（議長/東京都）

人権の花運動における苗の植え付け式

防火デー式

私(わたし)がいえそんを書(か)きました！

題字記入者

名前	山城敬子（やましろ けいこ）
生年月日	昭和15年生　満83歳
行政区・屋号	西江上・三四郎ンヤー

職員からみた敬子さん

毎回朝は大きな声で「おはようございます」と元気に来所しています。現役の頃は働き者。畑仕事を長年していたとの事です。今でも葉たばこや園芸、野菜作りの話になると、得意気に話されます。これからもレッスンや脳トレを楽しみながら、一緒に過ごしましょうね。

ドゥンチュイムニ　独り言

11月に入り、肌寒い日が平年より多く、冬の始まりを感じている。4月頃から新型コロナも落ちつき村内で行われた各種イベントも人数制限もなくコロナ禍前の賑わいを見せている。
また、10月に行われた職域パークゴルフ大会では、議会チームがチームワークを発揮し「Aパート優勝」を飾った。健康増進の為に、パークゴルフを定期的に実施しようと盛り上がっている。

来年2024年辰年も
カラタガンジューサシー、チューパンジャシンショリヨー

なお、議会の内容を詳しく知りたい方は、ホームページの伊江村議会または中央公民館、各区公民館の会議録をご覧下さい。

議会広報調査特別委員会　事務局

今月の表紙

今月の表紙は、保育所大運動会における、かけっこの様子
西保育所3歳児クラスの成島宇恭(なるしまうきょう)くん(父:亨(とおる)、母:麗乃(かすの))、
古堅(ふるげん)きいちゃん(父:龍生(りゅうき)、母:媛乃(ひめの))です。

▶ 12月定例会予定　12月12日（火）午前10時～

議会傍聴を希望される方は、議会事務局へお問合せ下さい。
発熱や風邪、倦怠感のある方はご遠慮いただく場合がございますのでご理解ください。

議会や議会広報に関してご意見やご要望をお寄せ下さい。
(0980)49-2924　伊江村議会事務局

発行／伊江村議会　〒九〇五―〇五九二　沖縄県伊江村字東江前38　TEL〇九八〇―四九―二九二四
編集・印刷／㈱ちとせ印刷　TEL〇九八―八七九―五八一四

印刷インキに植物由来の原料を配合して、温室効果ガスの発生を低減しています。
読みやすいユニバーサルデザインフォントを使用しています。